

技術の特徴

食総研の質量分析は...

- 多種の装置による比較検討が可能 → 試料に適した装置が選択できる
- 通常使用と同条件のHPLC (揮発性溶媒) が使用できる
- 試料に含まれる多数の化合物の構造推定が可能
- 不完全精製OK
- 微量



FT-ICRMS



MS/MS



QIT MS

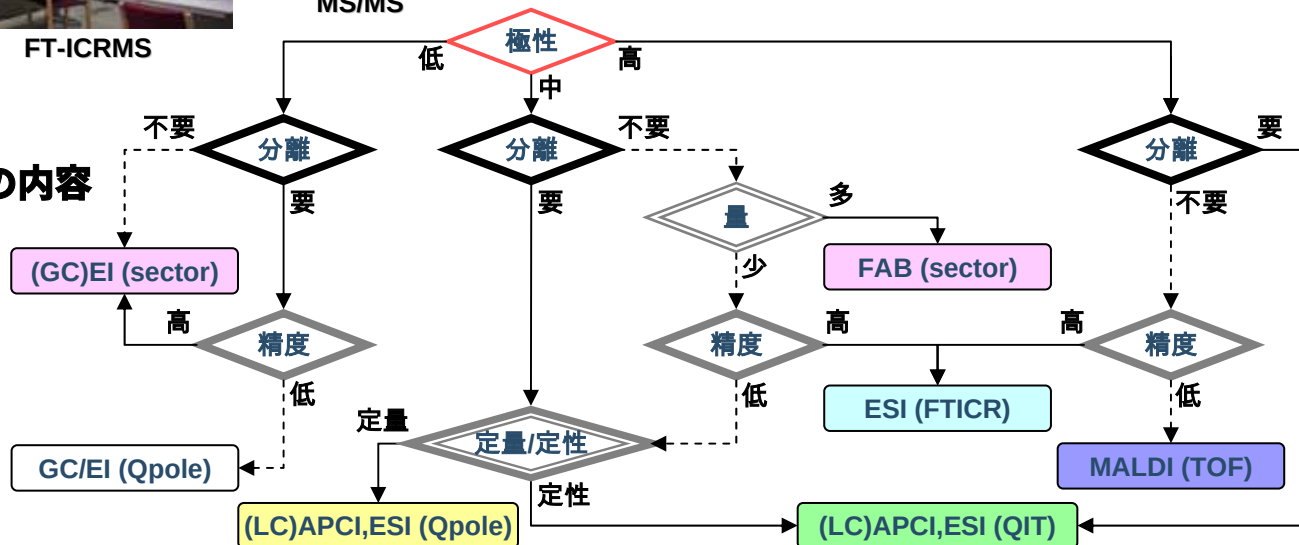


Triple Q

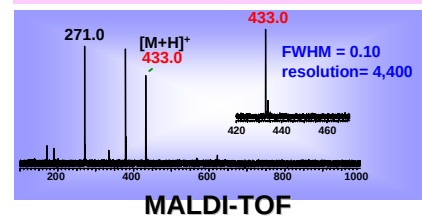
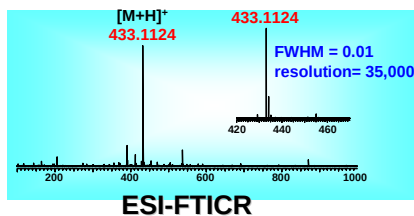
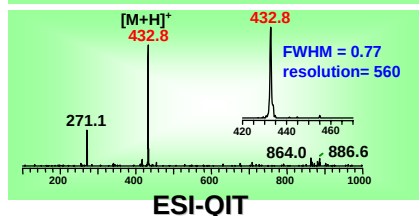
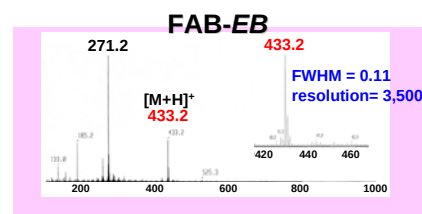
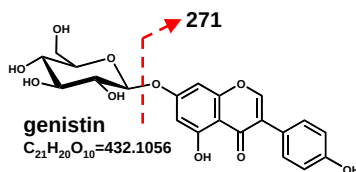
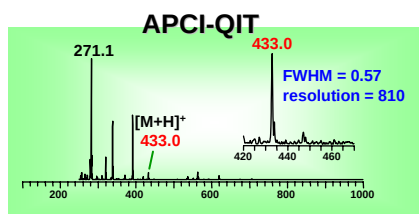


MALDI-TOFMS

研究の内容



• 装置の違いによるスペクトルの相違



今後の展開: 各種質量分析法による構造解析を、共同研究・依頼分析として承ります。



独立行政法人
食品総合研究所

代表研究者: 亀山 真由美
所 属: 企画調整部品質向上研究チーム
問合わせ先: 〒305-8642
茨城県つくば市観音台2-1-12